



小国中だより

小国町立小国中学校
平成29年9月1日
文責 八木幸夫

平成29年度道路ふれあい月間山形国道河川事務所 山形国道河川事務所長表彰

8月28日（月）、山形国道河川事務所（山形市成沢）において、道路愛護団体の表彰が行われました。本校は、全校ボランティアの一環として国道のゴミ拾いなどの美化活動に取り組んでいることを評価していただき、山形国道河川事務所長表彰（感謝状）を受けました。当日は運動会の休日であったため、校長が授賞式に参加し表彰を受けてきました。授賞式の中で、本校の道路愛護活動についての紹介がありました。「国道113号線の美化活動に多年にわたり取り組んでいる

【贈呈された感謝状と国道清掃】



とともに、中学生が地域での活動を行うことで、道路愛護の模範となっている。そして、地域に勇気を与え活力となっている。」

本校は地域とともにある学校を目指し、生徒会は「小国町を元気にする小国中生」を目指して活動を行ってきました。そんな学校としての、そして生徒の思いが感謝状という形で認めていただけたことをうれしく思ったところです。

感謝状は全校集会で今宏太生徒会長に伝達しました。「校長として、生徒会を中心とした活動が地域に活力や勇気を与えていると認めていただけたことを、誇りに思います。」と全校生徒に伝えたところです。



挑戦することの大切さ 少年の主張小国地区大会 西置賜地区英語弁論大会

9月1日（金）、本校を会場に少年の主張小国地区大会が開催されました。9月5日（火）には長井市生涯学習プラザを会場に西置賜地区英語弁論大会が開催されます。それぞれの大会に3名ずつの本校代表が挑戦します。

少年の主張大会には、齋藤星奈さん（2年3組 演題「大切な命」）、高橋絢香さん（3年1組 演題「女子一人の野球から学んだこと」）、渋谷麻珠さん（3年2組 演題「小さな努力を積み重ねて、大きな花に」）の3名が出場しました。中学生のみずみずしい感性で、自分の体験を通して感じた思いや、意見を堂々と主張してくれました。

英語弁論大会はRecitation（暗唱）の部に伊藤玲奈さん（2年3組 演題「Can Anyone Hear Me?」）、Speechの部に吉田健人君（3年1組 演題「Do you Love Your Grandparents?」）、貝沼美咲さん（3年1組 演題「Go Forward!」）の3名が出場します。日ごろの英語や国際の授業で身につけた表現力を発揮し自信を持って発表して欲しいと思います。

6人は夏休み中を含め、運動会の準備や練習と平行して原稿作成や発表練習に先生方の指導のもと取り組んできました。発音、適正なアクセント、間の取り方など、表現力に磨きをかけてきました。この努力を讃えたいと思います。そして、大会に挑戦する6名の「やる気」と「本気」に大きな拍手をおくりたいと思います。失敗を恐れず、何事にも挑戦することが自分の可能性を見だし、伸ばすことにつながると思うからです。「挑戦する」気持ちを大切にしていきたい。



第59回子ども県展

中学1年 入選 三島木蘭夢

努力に大きな拍手！！

中学2年 入選 大久保南美

【敬称省略】